令和７年４月２日

令和7年度「長崎大学薬学部・薬学研究ゼミナール」の開催について

長崎大学薬学部薬科学科では，アドミッション・ポリシーの一つとして薬学や生命科学に高い関心を持つことを入学者に求めています。そのため，そのような関心をより高めてもらうと同時に，薬学部薬科学科で学修することの意義を十分に理解してもらう機会が必要です。

一方，薬学部薬学科では薬剤師の養成を行っていますが，薬剤師がより幅広い分野で活躍するためには，研究遂行能力を身につけた上で博士号を取得する必要があります。また社会的にも薬剤師ライセンスを有する博士人材が必要とされています。そのため，薬学部薬学科を卒業後、大学院博士課程に進学する意義を理解してもらう機会が必要です。

そこで，そのような機会として「長崎大学薬学部・薬学研究ゼミナール」を以下のとおり開講します。

なお，応募方法，実施内容等の詳細については，決定次第ホームページでお知らせします。

１．受講対象者

令和８年度長崎大学入学者選抜（一般選抜または学校推薦型選抜Ⅱ）において，薬学部薬科学科を受験する可能性のある者，および薬学部薬学科を受験する可能性があり，かつ薬学や生命科学における研究に高い関心を持つ者。

※高等学校又は中等教育学校を令和６年４月以降に卒業した者及び令和８年３月卒業見込みの者，あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第３年次を令和６年４月以降に修了した者及び令和８年３月に修了見込みの者に限る。なお，学校推薦型選抜Ⅱにおいて，薬科学科または令和8年度入試より新たに設ける薬学科・薬学研究枠に出願する場合には，本ゼミナールの受講修了が要件となる。

２．日時

令和７年8月２日（土）１３時～１７時

３．場所

薬学部本館多目的ホール

４．ゼミナールの概要

① 研究力を身につけるための薬学部での学修，大学院博士各課程とそれぞれの修了後の進路などの紹介

② 講義（長崎大学薬学部教員による先端研究の紹介）

③ 下村脩名誉博士顕彰記念館見学・グループ討論・感想文作成